



クラブ紹介

がんばってまわ!

中央中学校 女子ソフトテニス部

私たちが練習で使えるコートは、2面だけです。ふだんは、コートを縦に4つに区切って、みんながたくさん球を打てるようにするなどの工夫をしています。その成果もあり、去年は2つの大会で県大会に出場することができました。



次の目標は、県大会の上位入賞。「練習環境に恵まれていなくてもここまでできる」というところを見せられるよう、明るく元気に頑張っています。

さやまの教育

元気な

さやまっ子



狭山ボンバーズ、関東ミニバスケットボール大会で優勝!



御狩場小学校を拠点に活動する男子ミニバスケットボールチーム「狭山ボンバーズ」が、1月10日(土)～12日(祝)に群馬県前橋市で開催された「関東ミニバスケットボール大会」で、見事優勝しました。

順調に勝ち進んで迎えた決勝戦は、春の大会で敗れたライバルが相手。一進一退の攻防が続いて1点リードされた試合終了間際に、仲間の思いを乗せて放ったシュートが決まって逆転! 劇的な勝利となりました。キャプテンの佐々木諒君は「みんなの力で勝てたと思う。だから試合が終わって整列したとき、自然にありがとうという言葉が出た」とそのときの喜びを話していました。

知識を身につけ、食べて地域貢献

1月26日(月) / 地産地消料理講座(新狭山公民館)

「新鮮で安心」「運ぶ距離が短いのでエコ」などのメリットが多い地産地消。市内でとれた旬のほうれん草や大根で作った料理は、大満足のおいしさです。



お茶や昔盛んだった養蚕文化に触れる

1月17日(土) / 機織り体験とお茶席体験教室(中央公民館)



参加した小学生たちは、機織り機の経糸の間に好きな色の横糸をとおし、「おさづか」を手前に。色鮮やかなオリジナルコースターを織り上げました。

狭山の今昔物語 Vol.47
—かやぶき屋根—

かやぶき屋根といえば、岐阜県の白川郷や福島県の大内宿が有名ですが、昭和40年代までは、狭山市でも多くの農家がかやぶきの屋根でした。写真は、昭和51年の2月に4日間かけて屋根の正面部分をふき替えたときのもの。このために2年をかけて1,500束ものかやが集められました。



堀兼地区で行われたかやぶき屋根のふき替え作業風景



生活様式の変化に伴い、屋根材も瓦やスレートなどに変わっていききました

今年一年、無火災でありますように

1月10日(土) / 狭山市消防出初式(上奥富運動公園)

平成27年の年頭に開催された消防出初式。消防団員や消防署員による徒歩・車両分列行進や消防活動訓練、一斉放水などが実施されました。「火災をなくすには一人ひとりの注意が大切」との力強い消防署員らのメッセージが、来場者に届けられました。



埼玉県防災航空隊との連携救出訓練



狭山市幼年消防クラブの行進



気分は戦国時代。いざ出陣!

1月16日(金) / 足軽体験ツアー(博物館)

この日訪れたのは、埼玉県内で屈指の名城と評価され、まさに自然の要塞と呼ぶにふさわしい山城、杉山城(嵐山町)。博物館からバスで現地へ行き、20名の参加者全員が足軽の甲冑を身にまとい、戦国時代の雰囲気も味わいながら、城の構造などを学びました。



博物館が製作した甲冑は、紙製でも重厚感たっぷり



あなたが写っていませんか? 広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

同窓生と一緒に大人の仲間入り

1月11日(日) / 成人式(市民会館)

華やかな振袖やスーツを身にまとった新成人1,148名が出席。「新成人の主張」で語られたのは、将来の夢や目標とともに、両親や恩師に向けた感謝の言葉です。大人としての新たな門出を迎え、それぞれの未来を歩んでください。



旧友との久しぶりの再会に自然と笑顔がほころぶ

演奏者も観客もみんなが主役

1月25日(日) / 歌声広場(水富公民館)

地域の音楽サークル6組が演奏した曲は、どれも聴き覚えのあるメロディー。音楽に合わせて、顔なじみの方も初対面の方も、一緒に大きな声で合唱しました。「ふだんはあいさつをするだけの方とも、仲良くなれました」と皆さん音楽の力を実感していました。



まばらだった歌声も最後は会場全体が一つに